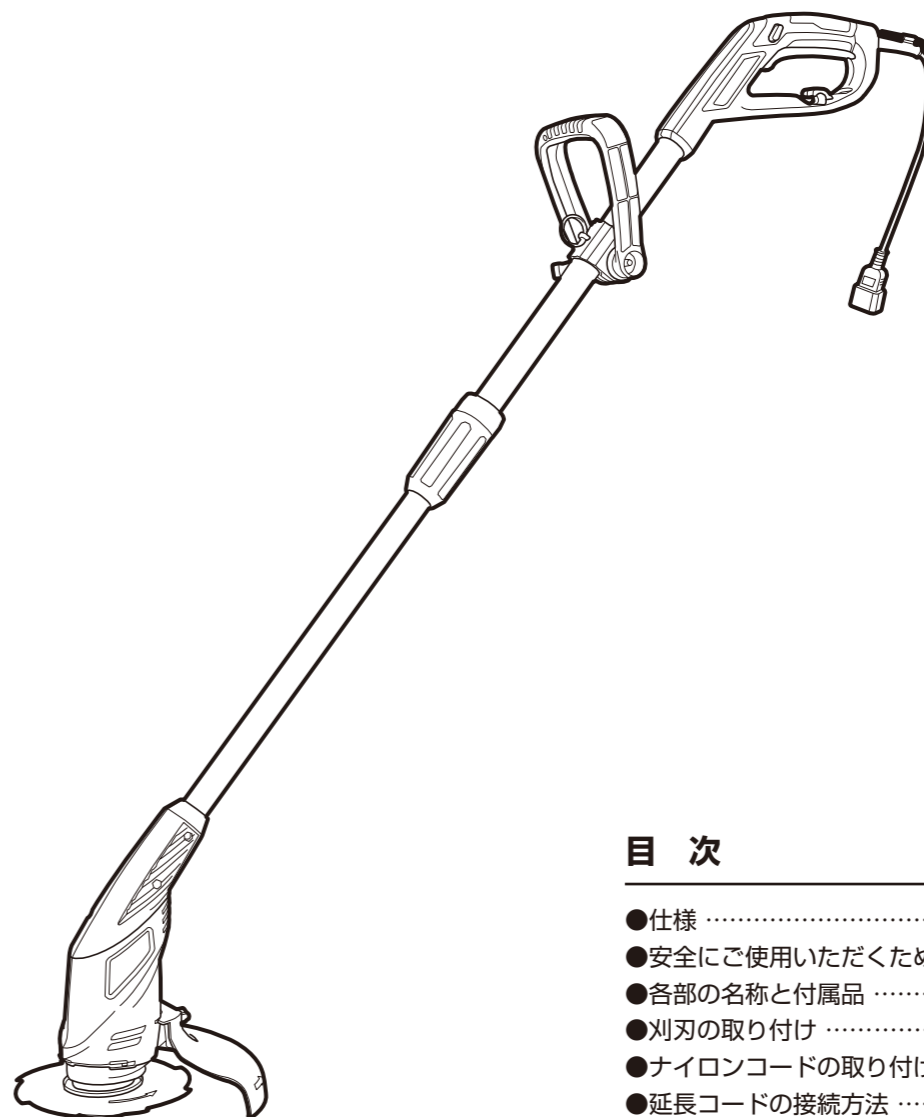




YBC-161

電気草刈機 取扱説明書

家庭用



目次

●仕様	1
●安全にご使用いただくために	1
●各部の名称と付属品	4
●刈刃の取り付け	6
●ナイロンコードの取り付け	7
●延長コードの接続方法	8
●ご使用方法	9
●保守、点検について	11
●トラブルの原因と対策	12

お客様へ

本製品は家庭用です。業務用には
お使いにならないでください。



警告

安全のため 必ず この取扱説明書をよくお読みください。

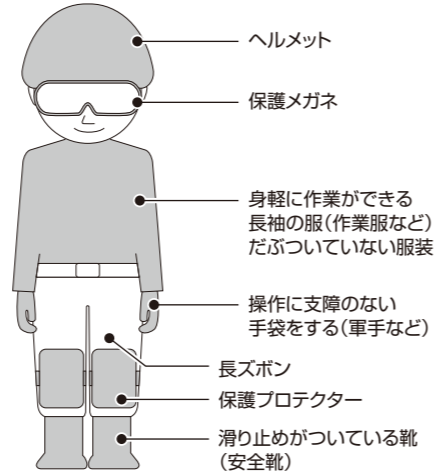
本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

仕様

型 式	YBC-161
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 流	4.5A
電 力	420W
無負荷回転数	6500min ⁻¹
刈込み幅 鉄刃	160mm
ナイロンコード	200mm
刈刃寸法 鉄刃	外径160mm×内径20mm 刃数8P
ナイロンコード	径2.0mm×長さ100mm
本 体 寸 法	長さ930~1260mm×幅220mm×高さ180mm
質 量	1.9kg
電源コード長	300mm
絶 縁 方 式	☐二重絶縁
定 格 時 間	30分

※本製品は改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

下図のような動きやすい服装で作業をおこなってください。



安全にご使用いただくために

このたびは「電気草刈機 YBC-161」をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書を良くお読みいただき、警告および注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保存しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをする と生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容 ですので、必ず守ってください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害 事故の可能性が想定される内容を示します。

- 輸送途中の衝撃などの理由で部品や金具が緩んだり破損することがあります。そのまま使用すると事故の原因となりますので必ずご使用前に本機を点検してください。
- 本機を落下させたときは刈刃や本体に亀裂や変形などがないか確認してください。
- 本機の電源は銘板に表示しているAC100V電源をご使用ください。
- 本機の使用用途は丈の低い雑草等の刈払いです。刈刃が腰より上に上がる作業や枝打ち作業など、用途以外の作業には使用しないでください。
- 雨中や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。また、濡れた手で電源プラグに触れないでください。いずれも感電や漏電の恐れがあり危険です。
- 強風や夜間の作業、傾斜地の作業は行わないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 刈刃やナイロンコードは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。不十分な取り付けだと作業中に外れて事故の原因になります。
- 使用方法が分からない方やお子様にはご使用させないでください。
- 刈り取った草や小石等が作業側側に飛散するのを防ぐので安全カバーは必ず取り付けてください。
- 草に隠れた小石や空き缶等は刈刃に当たると飛散して怪我の原因となります。また、ひもやビニール等は回転軸に絡みついてモーターに負荷がかかり故障の原因となります。いずれも作業前に作業場所から取り除いてください。

- 作業場所に電線、水道管、ガス管などが無いことを確認してください。これらを刈刃で接触して損傷させると事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。刈刃が硬いものを弾いたときやモーターから出る火花で引火、爆発の危険があります。
- スイッチを入れたまま電源プラグを電源や延長コードに繋がらないでください。急に刈刃が回転して事故の原因になります。
- 刈刃が地面に接触した状態でスイッチを引かないでください。また作業中は常に刈刃が地面に接触しないように気をつけてください。刈刃の反動や小石等の跳ね飛ばしで思わぬ事故の原因になります。
- 安全ロックボタンやスイッチを押した状態で固定しないでください。安全機構が働かず思わぬ怪我の原因になります。
- 作業中に刈刃が小石などを跳ね飛ばすことがあります。危険防止のため肌の露出は避けて必ず長袖、長ズボン、運動靴、手袋、帽子、保護メガネなどを着用してください。
- 作業中は半径15m以内に人や動物が近づかないように注意してください。人や動物が近づいたときは直ちにスイッチを切り作業を中断してください。
- 作業中はハンドル、補助ハンドルを手で確実に保持してください。確実に保持していないと本機が振れて怪我の原因になります。
- 作業中は延長コードを切断しないように常に延長コードの位置を把握しながら作業をおこなってください。特に延長コードが草に隠れてしまうと気づきにくいです。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は感電の恐れがあるので直ちに電源プラグを抜いてください。
- 動作中は絶対に回転部分に手や顔、足などを近づけないでください。刈刃による怪我の原因になります。
- 作業中に刈刃が硬いものに接触したときは必ずスイッチを切り電源プラグを抜いてから刈刃に割れ、欠けなどが無いかを確認してください。
- お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。事故や怪我の原因になります。

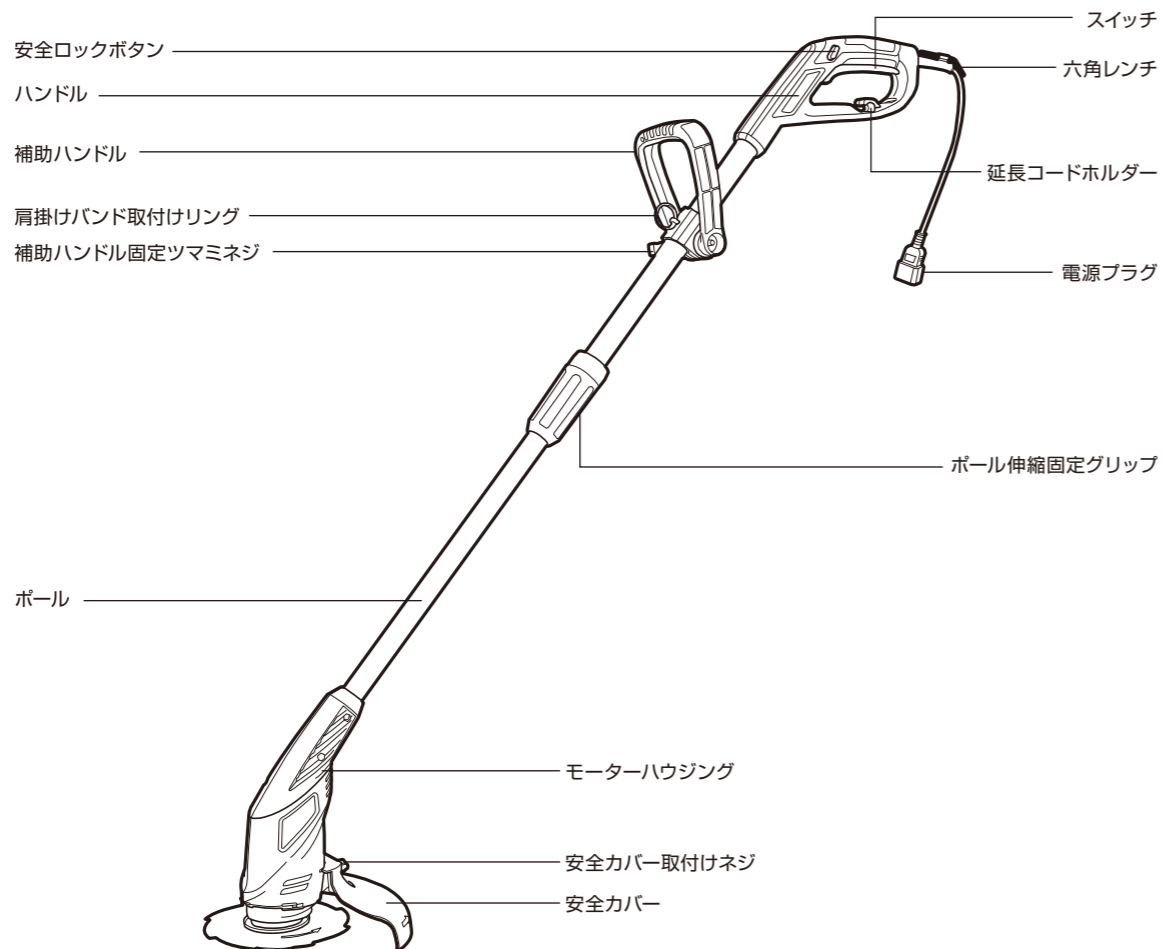
注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

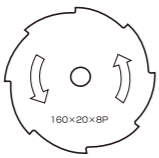
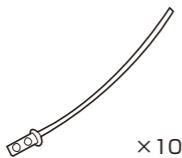
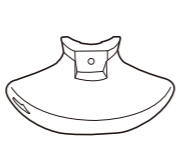
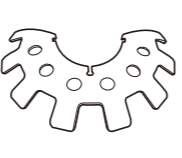
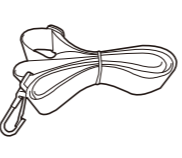



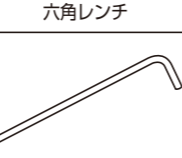
- 草刈り作業は想像以上に体力を消費します。安全のため体調のすぐれないときや疲れたときは作業しないでください。
- 炎天下での草刈り作業はなるべく控えてください。やむを得ず作業をするときは帽子を被り水分補給をこまめにするなど熱中症対策をしてください。
- 初めて本機を使うとき、または刈刃を交換したときは軽く使用した後、より強く刈刃を固定するために付属のボックスレンチで増し締めを行ってください。
- 作業中は草刈り作業特有の高音(モーター音)が発生しますので周辺への配慮をしてください。
- ハンドルの位置や補助ハンドルの角度、肩掛けバンドの長さは作業前に調節してください。
- 本機の通気口が刈り取った草などでふさがっている場合は動作を止めてから取り除いてください。そのまま使用すると本機内部に熱がこもり故障の原因になります。
- 回転軸に刈り取った草が巻き付いた場合は必ず動作を止めてから草を取り除いてください。そのまま使用を続けると回転が遅くなって効率が落ちるばかりでなく故障の原因になります。
- 作業中に本機の異常に気づいたときは直ちに作業を中止してお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。
- 刈刃の取り付けや交換の際は必ず手袋を着用し素手で刈刃に触れないようにしてください。
- 本機の定格時間は30分です。定格時間を超えた使用は故障の原因となりますので、必ず休憩して本機の熱を冷ましてください。
- 作業後は草や泥などの汚れを拭って、直射日光のあたらない風通しの良い場所に保管してください。汚れや湿気は錆びて故障の原因になります。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。

各部の名称と付属品

《本体》



付属品

刈刃	ナイロンコード	安全カバー	キワ刈りガード	肩掛けバンド
 160×20×8P	 ×10			
				
			電源コード部に収納	

付属部品の取り付け

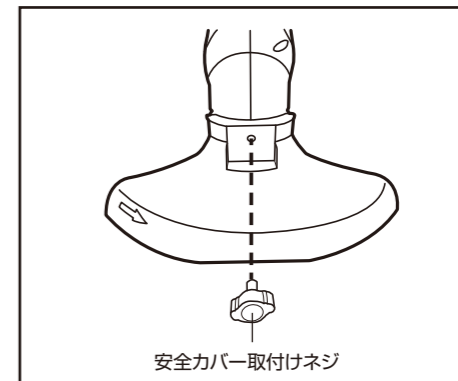
■ 安全カバーの取り付け



警告

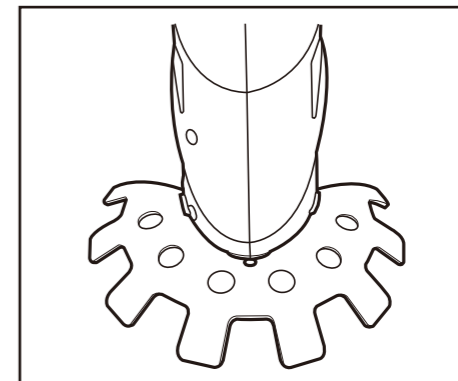
●安全カバーは刈刃が跳ね飛ばした小石や異物、刈った草が作業側面に飛んでくるのを防ぎます。危険防止と汚れ防止の意味でも必ず取り付けてください。

- ①本機に安全カバーを合わせる溝がありますので溝に安全カバーを合わせてください。
- ②安全カバー取付けネジで固定してください。



■ キワ刈りガードの取り付け

- ①本機の左右にキワ刈りガードを取り付ける溝があります。キワ刈りガードの両端を軽く引っ張り拡げたら溝に合わせて取り付けてください。
 - ②取り外すときはキワ刈りガードの両端を軽く引っ張り、そのまま引き抜いてください。
- ☑キワ刈りガードはキワ刈り作業時に刈刃で塀などを傷つけないようにする保護部品です。通常の草刈り作業では刃先が見えた方が作業がしやすいのでキワ刈りをする時だけ取り付けてください。



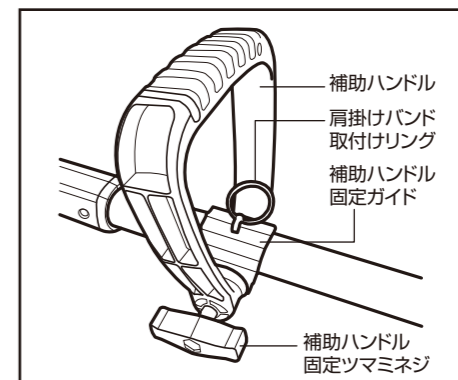
■ 補助ハンドルの取り付け



警告

●作業中に補助ハンドルが動くと怪我や事故の原因となります。作業前にしっかり固定されている事を確認してください。

- ①補助ハンドル固定ガイドは肩掛けバンド取付けリングが上になります。補助ハンドルの両端を上げて補助ハンドル固定ガイドに合わせて補助ハンドル固定ツマミネジを軽く締めてください。
- ②補助ハンドルの位置と角度が決まったら補助ハンドル固定ツマミネジを最後まで締めてください。

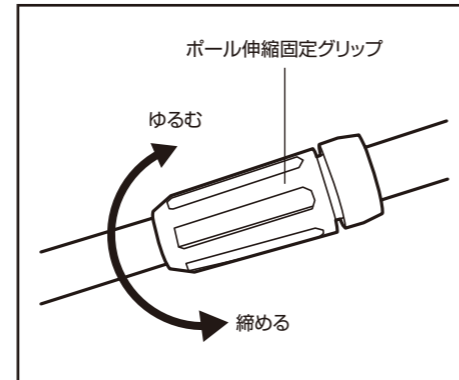


■ ポール伸縮固定グリップの調整

⚠ 警告

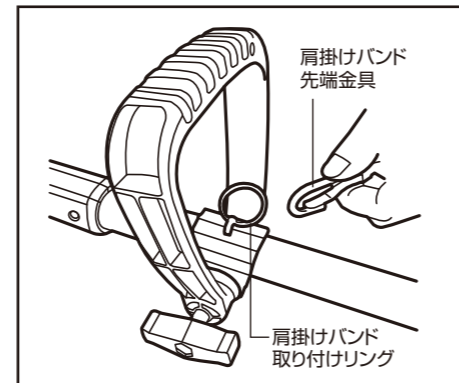
●作業中にポールが固定されていないと怪我や事故の原因となります。作業前にしっかり固定されていることを確認してください。

- ①ご購入時、本体ポールは最短の長さで収納されております。ポール伸縮固定グリップを緩めてポールを使いやすい長さに伸ばしてください。
- ②希望の長さまでポールを伸ばしたらポール伸縮固定グリップを締めて固定してください。



■ 肩掛けバンドの調整

- ①付属の肩掛けバンド先端の金具を肩掛けバンド取り付けリングに付けてください。
 - ②肩掛けバンドを適切な長さに調節してください。肩掛けバンドを肩に掛けた状態で刈刃が地面から少し浮くぐらいが適切な肩掛けバンドの長さです。
- ☑肩掛けバンドを使用すると本体の重量を腕だけでなく肩でも負担できるので作業が楽になります。

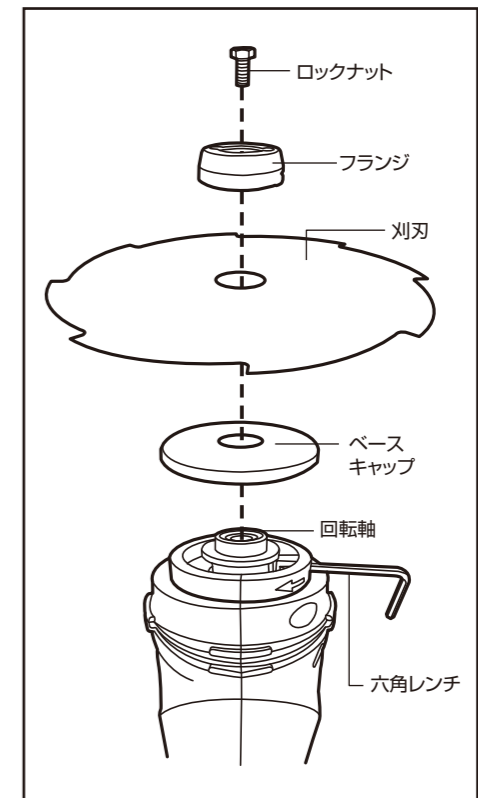
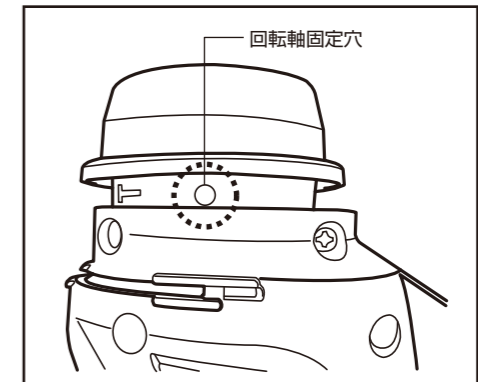


刈刃の取り付け

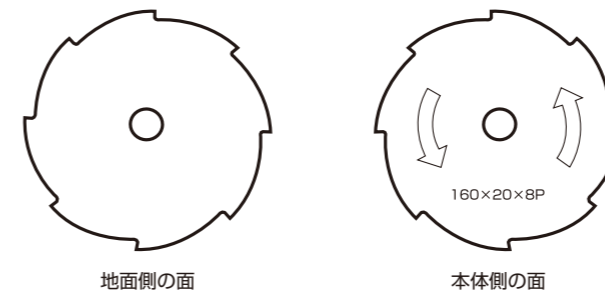
⚠ 警告

●刈刃の取り付け、取り外しは必ずスイッチを切り電源プラグを抜いてから行ってください。
●刈刃は本書に従って確実に取り付けてください。
●刈刃の取り付け、取り外しは必ず手袋を着用してから行ってください。
●刈刃を取付けた後はより強く刈刃を固定するために、しばらく回転させた後に追加でロックナットを締める増し締めを行ってください。

- ①モーターハウジング側面の回転軸固定穴に六角レンチを差し込んでください。
- ②六角レンチを軽く押しながらフランジを回してください。
- ③フランジを回すうちに六角レンチが深く入り、それ以上フランジが回らなくなる箇所があります。
(回転軸の横穴に六角レンチが入ったため)
- ④フランジが回らないのを確認したら付属のボックスレンチでロックナットを緩めてロックナットとフランジを外してください。
(ロックナットは逆ネジなので右回しで緩みます)
- ⑤黒いベースキャップは外さないでください。ベースキャップを外したまま刈刃を取り付けてしまうと隙間が出来て草が絡まり故障の原因になります。
- ⑥ベースキャップの上に刈刃を乗せてください。このとき刈刃の内径に回転軸が合っていること、刈刃の向きが合っていることを確認してください。
(右図のように無地の面が上になります)
- ⑦刈刃の上にフランジを乗せてください。このときフランジと刈刃の間に隙間が無いことを確認してください。
- ⑧ボックスレンチでロックナットを締めてください。
- ⑨最後に六角レンチを抜いてください。



刈刃の向きに注意

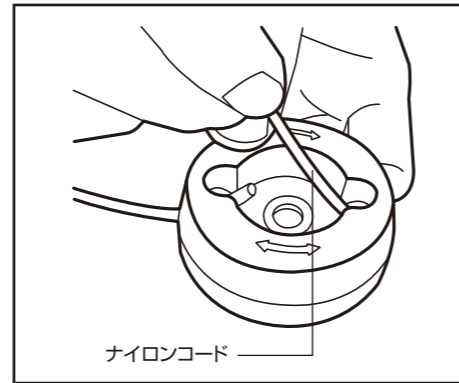


ナイロンコードの取り付け

⚠ 警告

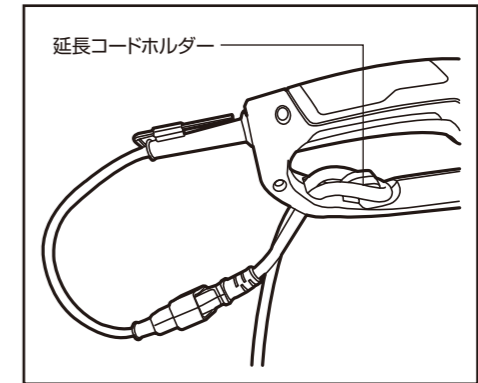
- ナイロンコードの取り付け、取り外しは必ずスイッチを切り電源プラグを抜いてから行ってください。
- ナイロンコードは本書に従って確実に取り付けてください。
- ナイロンコードを交換するときは2本同時に交換してください。

- ①モーターハウジング側面の回転軸固定穴に六角レンチを差し込んでください。
- ②六角レンチを軽く押しながらフランジを回してください。
- ③フランジを回すうちに六角レンチが深く入り、それ以上フランジが回らなくなる箇所があります。
(回転軸の横穴に六角レンチが入ったため)
- ④フランジが回らないのを確認したら付属のボックスレンチでロックナットを緩めてロックナットとフランジを外してください。
(ロックナットは逆ネジなので右回しで緩めます)
- ⑤黒いベースキャップは外さないでください。ベースキャップを外したままナイロンコードを取り付けてしまうと隙間が出来て草が絡まり故障の原因になります。
- ⑥外したフランジの2つの穴にナイロンコードを差し込んでください。回転中にナイロンコードが外れないように穴は少し狭く設計されています。穴からナイロンコードの先端が出たら根元の金具が穴に接するまで力を入れて引っ張ってください。
(この時のナイロンコードは湾曲状態になりますが、動作中は遠心力で真っ直ぐになります)
- ⑦ベースキャップの上にナイロンコードを装着したフランジを乗せてください。このときフランジとベースキャップの間に隙間が無いことを確認してください。
- ⑧ナイロンコード根元の金具をずらしてロックナットを締めてください。
- ⑨最後に六角レンチを抜いてください。



延長コードの接続方法

- 電源コードと延長コードをそのまま接続すると作業中に引っ張って電源プラグが抜けてしまうことがあります。作業が中断しないように延長コードホルダーをご使用ください。
- ①延長コードの一端をUの字に折り曲げハンドルの口抜き部分に通して延長コードホルダーに引っかけてください。
- ②そのまま本機の電源プラグと延長コードの電源プラグを繋いでください。
- ③この接続だと作業中に本機を引っ張っても電源プラグではなく延長コードホルダーに力が掛かるので電源プラグが抜ける事はありません。



■ 市販の延長コードについて

⚠ 警告

- 市販のドラム型延長コード(コードリール)を使用する際は使用中の発熱による電圧降下を防止するため、必ずドラムから全てのコードを引き出して使用してください。

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25mm ²	15m
2.0mm ²	20m

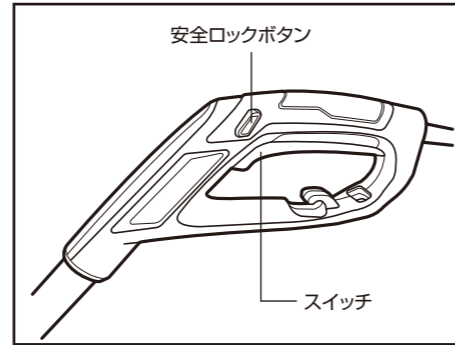
ご使用方法

■ スイッチの操作について

⚠ 警告

- スイッチを入れたまま電源プラグを接続しないでください。急に刈刃が回転して事故の原因になります。
- 安全ロックボタンを押した状態やスイッチを入れた状態でテープなどで固定しないでください。
- 刈刃が地面に接触した状態でスイッチを入れないでください。刈刃の反動や小石等の跳ね飛ばしで思わぬ事故の原因になります。

- ①安全ロックボタンを押したままスイッチを入れると本機が動作します。
- ②スイッチが入っている間は安全ロックボタンを離しても動作し続けます。
- ③スイッチを離すと動作が止まります。



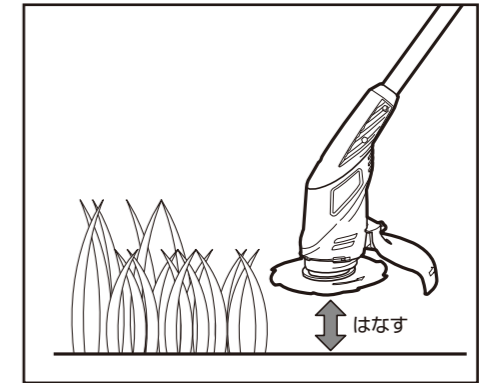
■ 刈り込み作業について

⚠ 警告

- 本機の使用用途は丈の低い雑草等の刈り込みです。刈刃が腰より上に上がる作業や枝打ち作業など、用途以外の作業には使用しないでください。
- 雨中や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。また、濡れた手で電源プラグに触れないでください。いずれも感電や漏電の恐れがあり危険です。
- 強風や夜間の作業、傾斜地の作業は行わないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 草に隠れた小石や空き缶等は刈刃に当たると飛散して怪我の原因となります。また、ひもやビニール等は回転軸に絡みついてモーターに負荷がかかり故障の原因となります。いずれも作業前に作業場所から取り除いてください。
- 作業場所に電線、水道管、ガス管などが無いことを確認してください。これらを刈刃で接触して損傷させると事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。刈刃が硬いものを弾いたときやモーターから出る火花で引火、爆発の危険があります。
- スイッチを入れたまま電源プラグを電源や延長コードに繋がらないでください。急に刈刃が回転して事故の原因になります。
- 刈刃が地面に接触した状態でスイッチを引かないでください。刈刃の反動や小石等の跳ね飛ばしで思わぬ事故の原因になります。
- 作業中に刈刃が小石などを跳ね飛ばすことがあります。危険防止のため肌の露出は避けて必ず長袖、長ズボン、運動靴、手袋、帽子、保護メガネなどを着用してください。
- 作業中は半径15m以内に人や動物が近づかないように注意してください。人や動物が近づいたときは直ちにスイッチを切り作業を中断してください。
- 作業中はハンドル、補助ハンドルを手で確実に保持してください。確実に保持していないと本機が振れて怪我の原因になります。
- 作業中は延長コードを切断しないように常に延長コードの位置を把握しながら作業をおこなってください。特に延長コードが草に隠れてしまうと気づきにくいです。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は感電の恐れがあるので直ちに電源プラグを抜いてください。
- 動作中は絶対に回転部分に手や顔、足などを近づけないでください。刈刃による怪我の原因になります。
- 作業中に刈刃が硬いものに接触したときは必ずスイッチを切り電源プラグを抜いてから刈刃に割れ、欠けなどがないかを確認してください。
- 作業中は常に刈刃が地面に接触しないように気をつけてください。刈刃の反動や地面の小石等の跳ね飛ばしで思わぬ事故の原因になります。

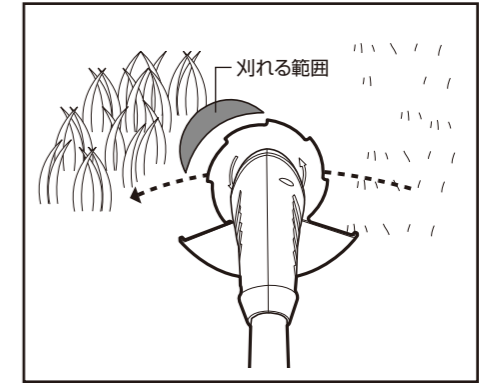
●刈刃での刈込み

- ①肩掛けバンドを肩にかけて本機を吊した状態で本機のハンドル、補助ハンドルを持ってください。
- ②刈刃が地面に接していないことを確認してからスイッチを入れて本機を動作させてください。
- ③刈刃の左前部を草に当てると草を刈ることが出来ます。そのまま刈刃部分を左へ振りながら草を刈っていきます。
- ④高さのある草を根元から一度に刈ると、刈った長い草が回転軸に絡まる場合があります。高さのある草を刈る場合は一度に刈らず、上から数回に分けて刈ってください。
- ⑤草が回転軸に絡まったまま刈込み作業を続けると効率が落ちますので本機を止めて絡まった草を取り除いてください。



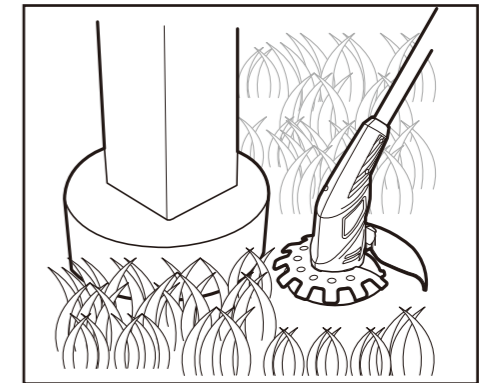
●ナイロンコードでの刈込み

- ①刈込み方法は刈刃と同じです。コードが短くなったら2本同時に交換してください。



●キワ刈り

- ①ブロック塀・建物・庭木などの近くの草を刈るときはそれら障害物との接触を避けるためキワ刈りガードをご使用ください。
- ☑キワ刈りガードを障害物に強い衝撃で当てないように注意してください。キワ刈りガードが破損する恐れがあります。



保守、点検について

■ 使用後のお手入れ

⚠ 警告

●お手入れの前に必ずスイッチを切り電源プラグを電源から抜いてください。プラグを繋いだままだと不意の起動により思わぬ事故の原因になります。

- 本体各部のネジに緩みがないか定期的に確認、緩みがある場合は締め直してください。
 - 作業後は細かな草や繊維を取り除いてください。そのまま保管すると草が固くなって取れなくなることがあります。
 - 本体は薄めた中性洗剤等で濡らした後、固く絞った布などで拭いて汚れを落としてください。
- ☞変色、変形、割れの原因になるのでシンナーやアルコール、ベンジンなどの揮発性の液体は絶対に付けないでください。また、故障の原因になるので水洗いはしないでください。

■ 保管について

- 以下の条件を避けて保管してください。
 - 車中などの高温になる場所
 - 水や湿気などの多い場所
 - ガソリンや揮発性の高い引火物がある場所
 - 直射日光の当たる場所
 - ゴミやホコリの多い場所
 - 子どもの手の届く場所

■ 修理について

- 使用中、本機の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちに使用を中止しお買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ 消耗品について

- 刈刃やナイロンコード等の消耗品は寸法が同じなら市販品も取付け可能です。純正品についてはご購入の販売店もしくは弊社通販サイトにてご注文ください。

トラブルの原因と対策 (本製品は一般家庭での草刈を目的にしていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。)

故障かなと思われましたら、次の内容に添って点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
動かない	電源プラグが電源から抜けていませんか。	電源プラグを電源にしっかり差し込んでください。
	ドラム型延長コードを巻いたままにしていませんか。	ドラム型延長コードは巻いたまま使用すると電圧降下が起こります。コードを全部引き出して使用してください。
	延長コードが切れたり断線していませんか。	本機の電源プラグを直接電源に差して動く場合は延長コードが断線している可能性があります。
	回転軸に草や異物が巻き付いていませんか。	巻き付いたままだとモーターに負荷が掛かり動かなくなりますので取り除いてください。
使用時に異音が出た	定格以上の時間使用していませんか。	本機の定格時間は30分です。定格時間以上ご使用されますとモーターが発熱により停止することがありますので直ちに本機を止めて冷ましてください。
	回転軸に草や異物が巻き付いていませんか。	巻き付いたまま回転させると異音が発生するだけでなくモーターに負荷が掛かり動かなくなりますので取り除いてください。
	刈刃が欠けたり変形していませんか。	本書を参考に刈刃を交換してください。
	刈刃を間違っ取り付けていませんか。	本書を参考に正しく刈刃を取り付けてください。
うまく草が刈れない	ナイロンコードを使用していませんか。	ナイロンコードと刈刃の動作音はそれぞれ違います。
	刈刃が摩耗や欠けたり変形していませんか。	刈刃に異常があると刈ることができません。本書を参考に刈刃を交換してください。
	刈刃を裏表逆に取り付けていませんか。	刈刃が逆だと全く刈れません。刈刃の向きを確認してください。
	刈り込む速度が速すぎませんか。	刈り込む速度以上に本機を振っても草は刈れません。適正な速度で刈り進めてください。
	丈の長い草を刈ってませんか。	長い草を一回で刈ると長い草が回転軸に絡まります。刈った草が長くないように上から少しずつ刈ってください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。